

国公立大学振興議員連盟 第24回総会
令和4年11月18日（金） 11:30～12:30
衆議院第1議員会館 地下1階 第3会議室

公立大学からの要望

～大学の機能強化に向けた取組と課題～

1. 公立大学のデジタル人材育成等に関する取組
2. 公立大学のデジタル人材育成等に関する調査の結果から見える課題

一般社団法人 公立大学協会

1. 公立大学のデジタル人材育成等に関する取組

北九州市立大学: 人生100年時代の社会人教育 DX人材を育成するプログラム

i-Designコミュニティカレッジ

人生100年時代。新たな人生デザインに向けた「大人のための大学」

5つの領域

- ☑「学問と人生」
- ☑「地域創生」
- ☑「こころの科学」
- ☑「多様な世界との対話」
- ☑「社会人のためのデータサイエンス基礎」



everiPro/everi Go

DX人材を育成する社会人向け教育



- ☑ **everiPro** 応用基礎的なDX分野の能力を育成しリスクリングの推進、キャリアアップに繋げる

DXリテラシー
モデル (10名)

おもてなしDX
モデル (5名)

スマートライフケア
モデル (5名)

スマート農業
モデル (5名)

製造業IoT
モデル (5名)

スマートファクトリ
モデル (5名)

AIプログラミング
モデル (5名)

- ☑ **everiGo** WEB系プログラマ・DX人材育成プログラム IT未経験の失業者をIT人材に育成

使わせる・つくらせるでDX・ITの両輪で育成
現実に多く使用されているWEBシステム開発環境を丸ごと提供
企業講義や自己分析ワーク等でビジネスマインドを醸成



会津大学：女性のためのITキャリアアップ塾

出産・育児等で仕事を離れている女性など、福島県内での就業やキャリアアップを目指す女性を対象に、デジタル学習専門講座開設

福島県の復興・創生に不可欠な、女性IT人材の確保及び女性の新たな活躍の場を創造

- IT技術の基本やプログラミング等のスキルを習得する機会を提供
- 県内の企業等への就業や独立開業・起業に結びつける



就労支援（マッチング・就労体験）



女性IT人材の確保
女性の活躍



● eラーニング講座、スクーリング



■ IT 基礎・Web デザイン基礎コース ■

■ 講座内容 ■
IT システム活用
Excel® 基礎・応用
Web ページ作成技術

■ プログラマ基礎コース ■

■ 講座内容 ■
IT システム設計
Java®/Python® プログラミング
Web アプリケーション開発技術

山陽小野田市立山口東京理科大学： 薬剤師のDX分野等スキルアッププログラム

DXの活用をできるスキルを持った薬剤師の育成

対象

- ・子育て等で離職中の女性薬剤師
- ・新しい地域貢献機能を持つ薬局の経営を目指す薬剤師等

特徴

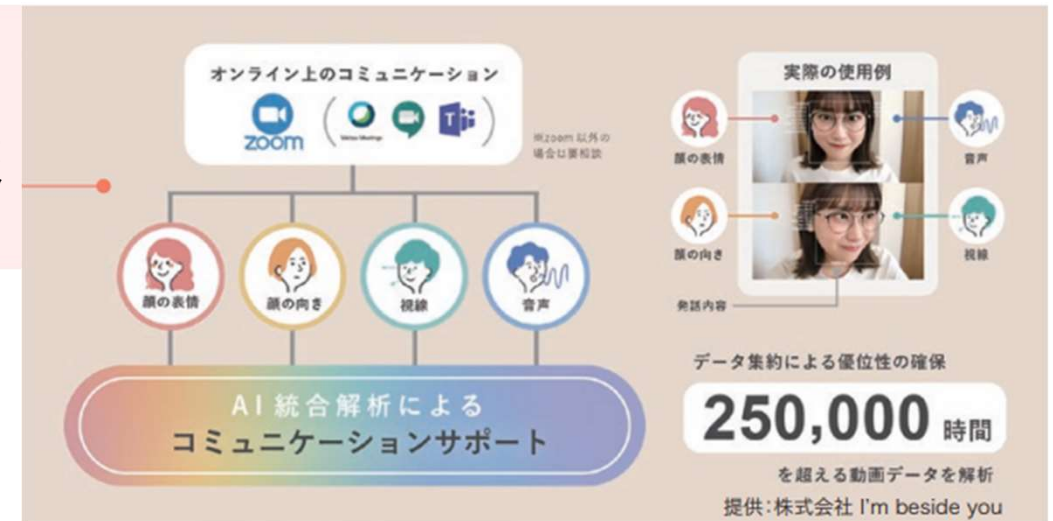
- ・即戦力となる実践的な知識や起業精神を身に着ける
- ・DXの活用により就職や復職、起業を可能にする取組

山陽小野田市が推奨するスマイルエイジング薬局への取組に関与することにより、学術文化の発展はもとより、市民の福祉向上につながる。

スマイルエイジング薬局：くすり及び健康に関する専門的な相談及び支援が受けられる薬局を認定する山陽小野田市の取り組み。

服薬指導におけるデジタル技術活用の例

AI感情ソリューションを活用したオンライン服薬指導。AIを利用し患者の表情を解析することで、オンラインでも患者に寄り添った服薬指導が可能になる。

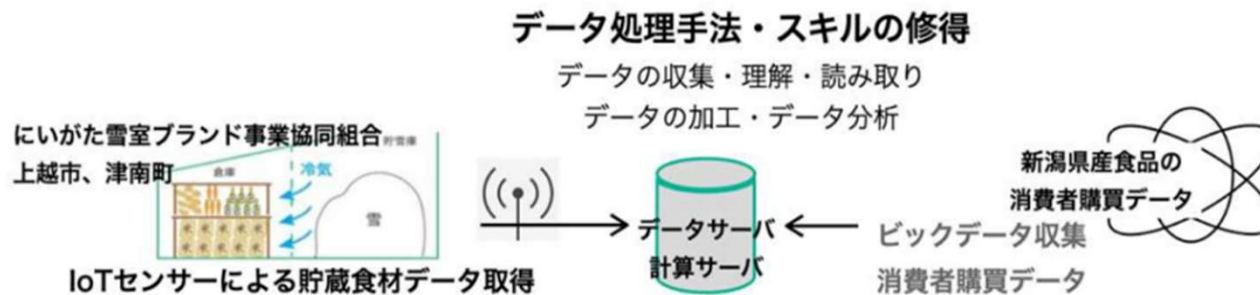


患者役の受講者がメガネ型ウェアラブル端末を装着して服薬することで患者の目線を理解する。オンライン服薬指導を正確に行うための実習。

新潟県立大学：デジタルと食品の高付加価値化・消費者購買行動分析の掛け合わせによる高度人材育成事業

県の主要な食料品産業のデジタル化・高付加価値化を牽引する高度専門人材を育成

食品開発に活用できる実践的なデジタルスキルの習得

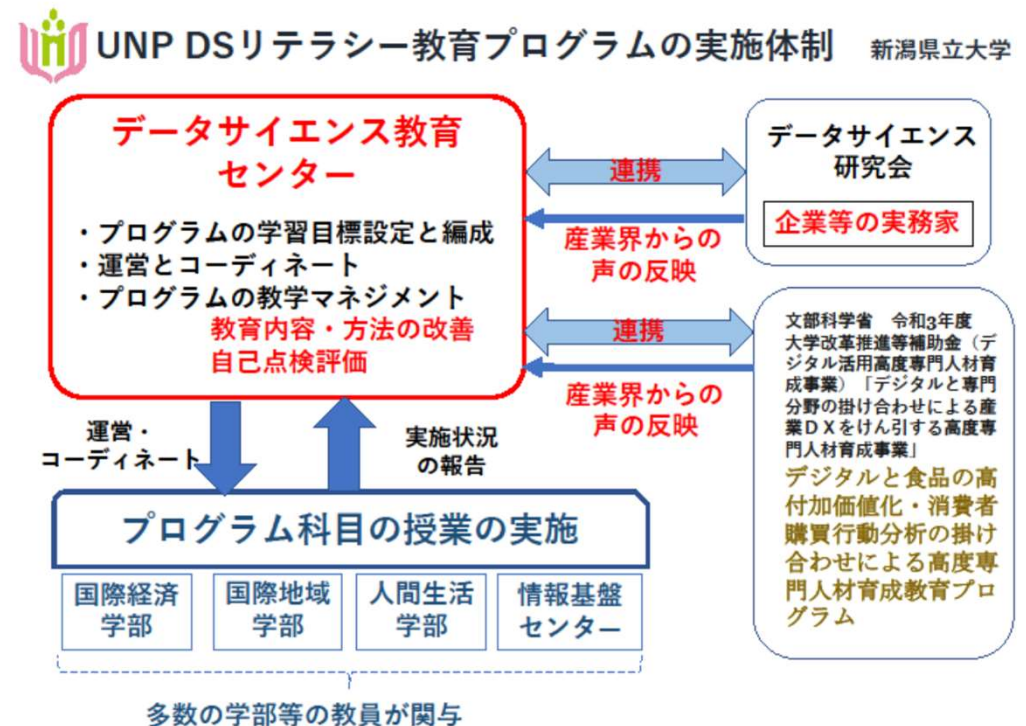


成分、味、形状等の経時変化をIoTセンサーでデジタル化。併せて消費者情報もデータ分析し、食品の高付加価値化につなげることができるスキルの修得。

産学連携による デジタル×専門分野融合型の 教育プログラムの実施

企業の実務家の方が参加されるデータサイエンス研究会(新潟県立大学主催)とも連携し、実務家からの教育に関する意見を外部の声として取り入れ、教育プログラムを展開。

プログラム履修者は、連携企業、行政機関関係者への報告会を実施。



名古屋市立大学：芸術と工学が共存する教育の特性を活かした 総合デザイナーの育成ーDXによるデジタルデザイン教育の開発ー

デザイナーとエンジニア両方の視点から新事業や製品の企画・開発の総括ができる
総合デザイナーの育成を目指す総合デザイナーの育成を目指す

芸術と工学が共存する教育の特性を活かした総合デザイナーの育成

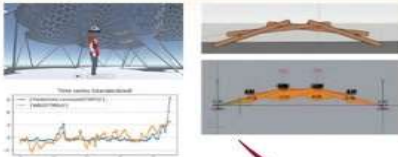
公立大学視点での「健康環境デザイン」のDX教育推進

ーDXによるデジタルデザイン教育の開発ー

デジタルマインド・スキル習得(醸成)

先端DXスキルの習得

AI・クラウド環境・IoT機器利用で実習高度化



向口研究室: ヴァーチャル空間での講評
神沼研究室: ビッグデータを活用した解析
木村研究室: デジタル空間上での構造計算

クラウドAI・IoT
VR・AR
ロボティクス
デジタルツイン
デジタルファブリケーション
ラビッドプロトタイピング

特長

1. DX教育を初年次から徹底的に醸成・涵養・実践する体系的カリキュラム
2. 公立大学として自治体(都市政策研究センターと協力)・地域企業(産学官共創イノベーションセンターと協力)との積極的な連携
3. 授業公開による地域企業人のDXリカレント教育
4. キャンパスのIoTセンシングデータを用いた実践的データサイエンス教育
5. データサイエンス学部(令和5年4月開設予定)との連携によるDX教育の強化

デジタルマインド・スキル活用(涵養)

デジタルファブリケーション工房の開設

建築模型作成、デザインプロトタイピングなど



※ 参照: SONY公式サイト「ソニークリエイティブラウンジ」

デジタルマインド・スキル応用(実践)

持続可能なエコサイクル教育

3Dプリンタ廃材再利用
企業と連携した学生アイデアの商品化



芸術工学実習A6: 建設会社との設計・制作課題
芸術工学実習D6: メーカーとの商品企画課題

養成する人材

健康で豊かな
建築空間・生活・情報環境を
創造する総合デザイナーの育成

デジタルマインド・スキル教育の産業界との4つの連携方策

実習科目の
企業との協働実施

インターンシップ科目に
おける企業でのDX現場体験

協働制作体験

商品開発

実務のDX体験

産業界

動向把握と
マインドの涵養

リカレント
教育の提供

地域の企業人材の
DXリカレント教育

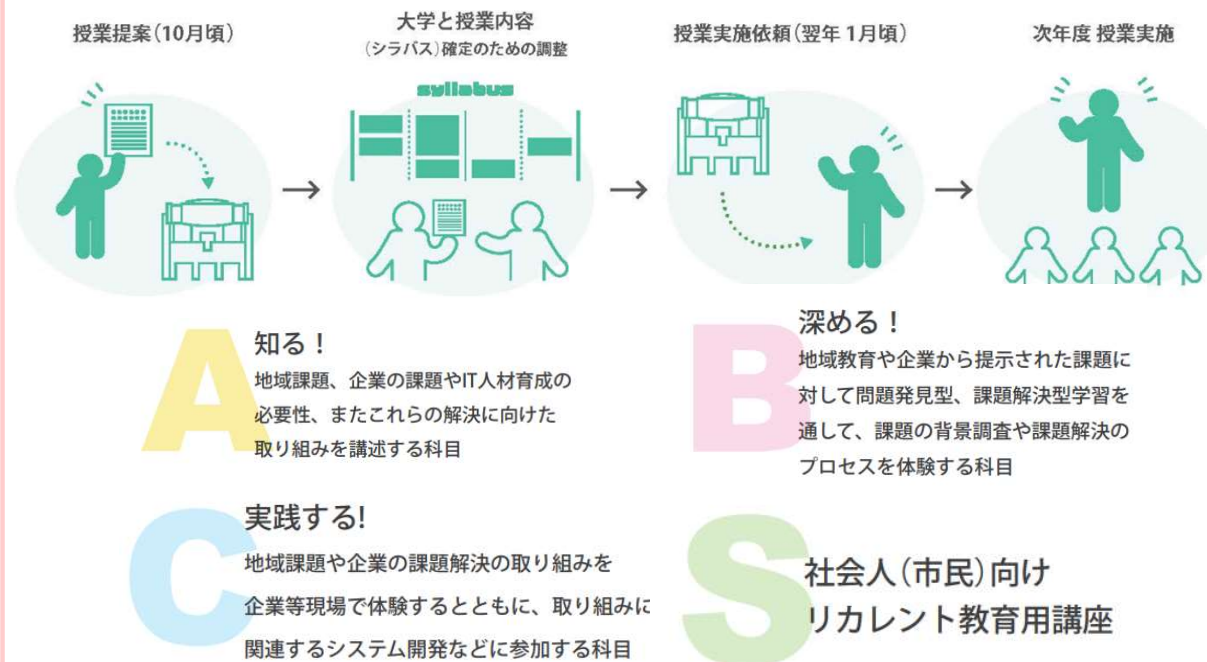
産業界のDX動向や課題を
つかむための講師招聘

広島市立大学：産学連携教育プログラム（情報科学部・情報科学研究科）

地域社会との積極的な連携による教育プログラムを設計

産業界から授業の提案をいただき、学生と一緒に地域課題の解決やシステム開発に取り組むことで地域社会や地域産業界に根ざした人材を育成

授業提案から実施までの流れ



		1年次	2年次	3年次	4年次
学部	専門		実践的 ICT 活用事例 課題解決型演習*	システム開発実践*	
			課外インターンシップ随時		
				技術者倫理 情報と職業 知的財産権	
全学共通	広島・地域志向科目	地域課題演習*	広島の産業と技術*		
	キャリア形成・実践科目	インターンシップ・ベーシック キャリアデザイン I,II		キャリアサポートベーシック A,B	
研究科	博士前期	情報科学特別講義 プロジェクト演習 高度システム開発		*全学設定の地域貢献特定プログラム科目	
	博士後期	プロジェクト研究 情報科学特別実習			
社会人向		研究科（博士前期）科目（科目等履修受講）			

- ・ 2022年度は26社から授業提案があった。
- ・ インターンシップを伴うプログラム「課題解決型演習（タイプB）」「システム開発実践（タイプC）」は一部履修制限されるほど学生からも人気の高いプログラム。

2. 公立大学のデジタル人材育成等に関する調査の結果から 見える課題

公立大学のデジタル人材育成等の取組に関する調査

「公立大学のデジタル人材育成等の取組に関する調査」

(目的)

デジタル人材育成の取組を会員校間で情報を共有し、必要な支援の在り方を検討する

(調査期間)

10月28日～11月11日

(調査方法)

Googleフォーム、Word文書による回答

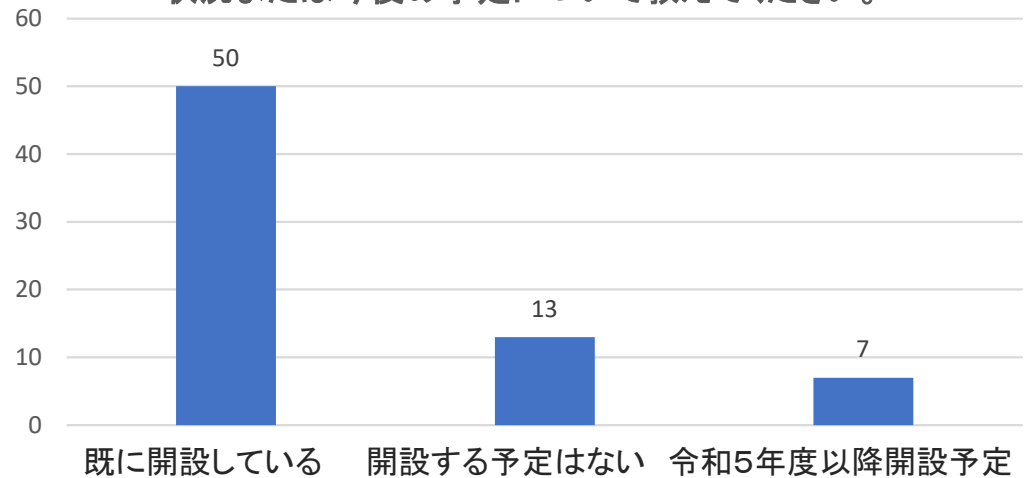
(調査対象)

会員校 99大学

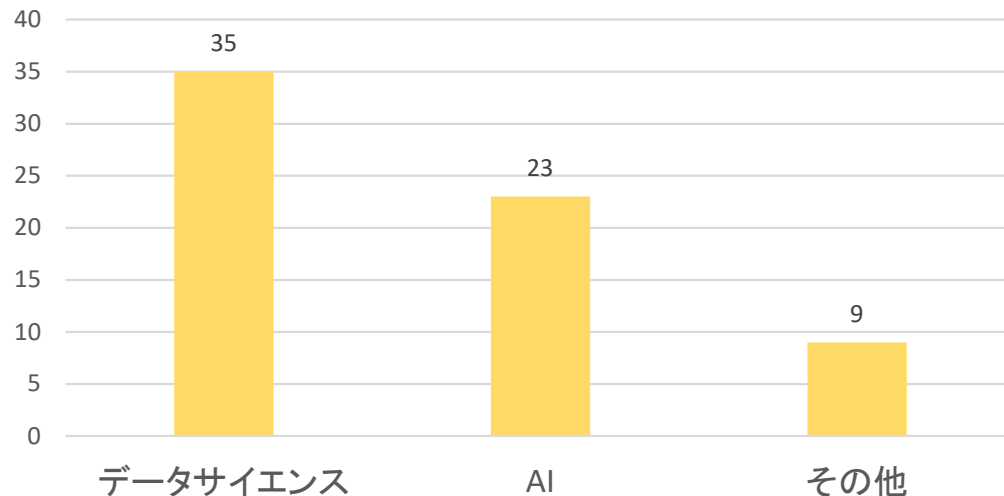
(回答数)

70大学（約70%）

貴学における、プログラミングやネットワーク、データベースの基礎等についての教育カリキュラムの開設状況または今後の予定について教えてください。

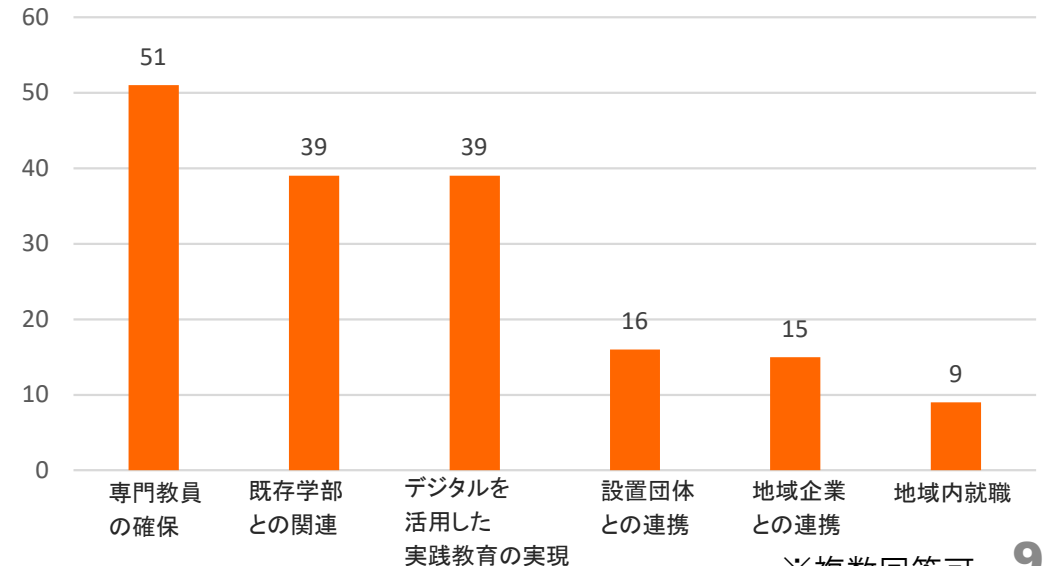


デジタル人材育成という課題に対して、貴学で実施、又は今後開設予定のカリキュラム(正課科目)について教えてください。



※複数回答可

貴学において、「デジタル人材育成」に関する課題や問題意識についてお伺いします。



※複数回答可

調査から見えてきた課題と可能性

小規模単科が多い公立大学におけるデジタル教育の課題

- 公立大学に多く存在する看護系の単科大学などでは、〈医療×DX〉の課題に積極的に取り組むことが求められているが、カリキュラムが過密であることに加え、既存の学術分野（看護学）とデジタル人材育成を両立させるモデルが明確ではない。
- リテラシーレベルのデジタル教育を超えて、より実践的なデジタル人材を育成するためには、専門人材の不足など課題がある。学内の資源に頼らず、企業や自治体等との連携など、学外の様々な資源の活用が求められる。

地域課題の専門家によるデジタル教育の可能性

- 小規模公立大学の多くは、最先端のデジタル人材育成をはじめ、society5.0時代が求めるニーズのすべてに応えることはむずかしい。
- 一方、デジタル活用そのものではなく、それを通じて人々の意識と行動を変えることについては、公立大学に多く所属する、産官学民のハブとして活躍する地域政策系学部の専門知識を持つ教職員の活動は強みとなる。
- 地域課題とデジタル技術を結び付けるようなプロジェクトマネジメントを担う人材を育成することで、地域のDX推進やデジタル教育に貢献できる。